

ハリー・ポッターと魔法の歴史展

世界的人気を誇るファンタジー文学「ハリー・ポッター」。この魔法の世界の成り立ちの背景には、魔術や呪文、占い、錬金術、天文学などに関して、人類が何世紀にもわたって記述してきたさまざまな書物や資料が存在します。パピルスに記された古代ギリシャの魔法の手引書から、レオナルド・ダ・ヴィンチの天体に関する手稿、魔女やセイレーンを描いた絵画、原作者J.K.ローリングの直筆原稿やスケッチまで、大英図書館の所蔵品を中心に選び抜かれた貴重な資料の数々で、魔法の歴史をひもとき、「ハリー・ポッター」の物語の秘密を探ります。大英図書館によって企画された本展は、2017年から2019年にかけてロンドンとニューヨークで好評を博し、ついに日本での開催が実現しました。この機会をどうぞお見逃しなく！

～展覧会の構成～

旅

The Journey

魔法薬学

Potions

錬金術

Alchemy

薬草学

Herbology

呪文学

Charms

天文学

Astronomy

占い学

Divination

闇の魔術に対する防衛術

Defence Against the Dark Arts

魔法生物飼育学

Care of Magical Creatures

過去、現在、未来

Past, Present, Future

ハリーが学んだ

ホグワーツ魔法魔術学校の科目に沿って

魔法の歴史をたどる



ロンの命を救った石

ビエール・ボメ

『薬剤全史』

1712年 大英図書館蔵 © British Library Board

ベゾール石は、特定の動物の胃の中で消化されずに残った繊維のかたまりで、アラブから中世ヨーロッパに伝わり、強い解毒作用があると信じられていました。



「ベゾール石が入った金線細工の容器」

17世紀 ウェルカム・トラスト/サイエンス・ミュージアム蔵

© Science Museum / Science & Society Picture Library -- All rights reserved



キングス・クロス駅から、いざ魔法界へ



ジム・ケイ

《『ハリー・ポッターと賢者の石』の

9と3/4番線の習作》

ブルームズベリー社蔵 © Bloomsbury Publishing Plc 2015

イラスト版『ハリー・ポッターと賢者の石』の表紙を飾った作品の習作。魔法魔術学校の新学期へ向かう生徒たちがホグワーツ特急に乗り込む様子が描かれています。

スプラウト先生の温室にあるあの植物

『薬物誌(医薬の材料の書)』

14世紀 大英図書館蔵 © British Library Board

一説によれば、マンドレイクは根っこを引き抜かれる際に悲鳴をあげ、それを聞いた者は、命を落とす危険があるとか。実際のマンドレイクの根と葉には、毒性があり、幻覚を引き起こす作用があります。



トレローニー先生に教わった茶葉占い

アルマ・ブロードブリッジ

《茶葉占い》

1887年 ヨーク・アート・ギャラリー蔵

© York Museums Trust (York Art Gallery)

19世紀の英国では、午後の茶会の席でしばしば茶葉占いなどの余興がおこなわれました。この女性もティーカップの底に残った茶葉の形から何かを読み取ろうとしているようです。



★「賢者の石」はこうしてつくる

ジェームズ・スタンディッシュ
『リブリー・スクロール』
16世紀 大英図書館蔵 © British Library Board

「賢者の石」のつくり方が、さまざまなモチーフで描かれた錬金術の写本。英国の錬金術師ジョージ・リブリーの名にちなみ名づけられたこの巻物の長さは4メートルを超えます。



ハーマイオニーも 保護呪文を唱えました

ジョン・ウィリアム・ウォーターハウス
《魔法円》
1886年 油彩/カンヴァス テート蔵 © Tate, London 2019

身を守るために、杖で周囲に円を描く魔女。醜く邪悪に描かれることの多かった魔女を、画家ウォーターハウスは肯定的な視点で描くことを好みました。



★シリウス・ブラックの 名前の由来

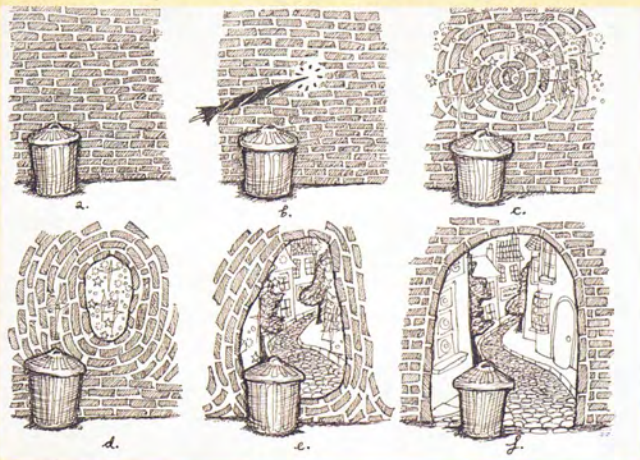
『天文学論集』
12世紀 大英図書館蔵 © British Library Board

おおいぬ座のなかで最も明るい恒星シリウスの別名は、ドッグ・スター。犬の体は、神話上の起源を説明する詩で埋められています。

★ハグリッドが壁をたたいた先には……

J.K. ローリング
《ダイアゴン横丁の入り口のスケッチ》
1990年 J.K. ローリング蔵 © J.K.Rowling

ダイアゴン横丁は魔法界のショッピングストリート。レンガの或る箇所を傘でたたくと、アーチ型の入り口が出現する様子を、著者自身が6段階で描いたスケッチです。



hogwartsの 「秘密の部屋」に眠る怪物

『動物誌』
1595年 大英図書館蔵 © British Library Board

神話上の生き物など245の動物が描かれたこの書物によれば、バジリスクは手のひらほどの大きさでありながら、見つめたり、息を吹きかけるだけで相手を殺す力を持っているとか。

